

菅原兵治 すげはら へいぢ 農民精神教育家。明治二十二年宮城縣加美郡宮崎村  
 生れ、昭和五十四年十一月十五日歿（二八九一―一九七九）。號蒙齋。文部省  
 檢定小學教員免許取得。昭和二年教職を辭し、安岡やすおか正篤まさひさの創設した金  
 雞學院に入る。〈農上道〉を提唱し、その實際教育の場として、六年  
 埼玉縣菅谷の日本農工學校を設立、檢校けんがう（校長）となる。二十年山形  
 縣鶴岡に移住、東北農家研究所（のち東北振興研修所）を興し、雜誌  
 『耕心』を創刊した。『菅原兵治全集』全五卷（一昭和六十二年刊）  
 がある。

著書、山田松齋原著『農教書稻性辨研究』（註釋、昭和四年八月序、無  
 刊記）、『山澤指歸』（編著、昭和八年一月二十一日金雞學院）、『石  
 川翁追遠錄』（香坂昌康合著、昭和八年十月二十五日篤農協會「篤農  
 協會叢書」）、『東洋治郷の研究』（昭和十五年十一月十八日刀江書  
 院）、『蒙（圖南の）雄伊達政宗』（昭和十八年九月十日大阪・錦城出版社）、  
 『教壇叢書・第十五輯』（合著・文部省教壇局編、昭和十九年八月）一  
 十日印刷局）、『宮會徳一百年祭を迎えて』（昭和二十年十一月五  
 日理想社）、『徳利方式―新  
 産業道として』（昭和四十八  
 年九月一日山形・東北振興研  
 修所）等。

